9月

学校支援

令和３年９月30日　No.6

発行　北広島市教育委員会
社会教育課
〒061-1192
北広島市中央４丁目2-1
Tel　(372)3311(内線 4847)
Fax　(372) 4525

箏の授業はじまる　広葉中学校

９月10日から箏の授業が広葉中学校を皮切りにスタートしました。昨年度は残念ながら箏の授業は実施を見送られました。今年度は通常の授業同様、換気、使用前後の手指消毒、マスクの着用、距離をとる等の感染対策及び箏や箏爪などの消毒を行ったうえでの実施となりました。生徒は、講師の小田佳実先生、内山桂子先生の丁寧かつ熱のこもった指導を受け、高い集中力を持って意欲的に授業にのぞみました。そして、講師のお二人の「荒城の月」の合奏に吸い込まれるような眼差しで聞き入っていました。その後、楽譜の読み方や押し手などを学ぶとともに平調子や都節音階など奥深いお話し伺いながら、「荒城の月」を通して演奏することができました。

視覚障がい者の方・肢体障がい者の方の講話　大曲東小学校

９月６日、視覚障がい者の長谷川みゆきさんをお招きし自らの体験に基づいた貴重なお話を伺いました。長谷川さんから、ひとくちに目が悪いと言っても様々な症状があることや普段の生活のようす、助けとなる道具などについて学びました。

９月14日、ピア・カウンセラーの高橋諭さんをお招きして福祉学習を行いました。子どもたちは、体が不自由でも夢や目標をもち、少しずつ「できた」という体験を積み重ねることの大切さや、体の不自由な方にどう声をかければよいか等を学びました。

アイマスク体験　西部小学校

９月 10 日、西部小学校で北広島ガイドヘルパーの会「アイ」、北広島市社会福祉協議会の方々の指導を受けてアイマスクの体験授業を行いました。二人一組になってアイマスクを着用する人と支援する人に分かれて、体育館内で狭い個所や段差などを案内しました。

その後、１階玄関から屋外に出て校舎の周りを歩く体験を積みました。ゆるやかな上り坂から歩道に出て、下り階段、下り坂と歩みを進めました。特に下り階段では手すりにつかまりながら慎重に降りました。体育館に戻り白杖を用いて障害物をよけながらの歩行を体験しました。大西登志子会長からは、外出の支援を求めている方が多くいるということや視覚障がい者の困ったようすを見かけることがあったら「何かお手伝いすることはありますか？」などの声かけ等のお話しがありました。

稲刈り体験　西の里小学校　西部小学校

９月 10 日、西の里小学校の４年生が片桐さん宅の水田で稲刈りを体験しました。５月 25 日の田植えから 109 日。子どもたちは鎌の持ち方、稲の刈り方を教わり、目の前に広がるしっかり実った稲を一生懸命刈り取りました。

９月 14 日、西部小学校の４年生が赤毛種見本田の稲刈りを行いました。赤毛種保存会会長の三戸修さんから指導を受けた子どもたちは鎌で丁寧に稲を刈り取り、４つ４つの束をつくり、はさがけをしてもらいました。子どもたちは貴重な体験を積みました。